

新型コロナワクチンのお知らせ

令和3年4月9日発行

新冠町における新型コロナワクチンの今後のスケジュールをお知らせします。

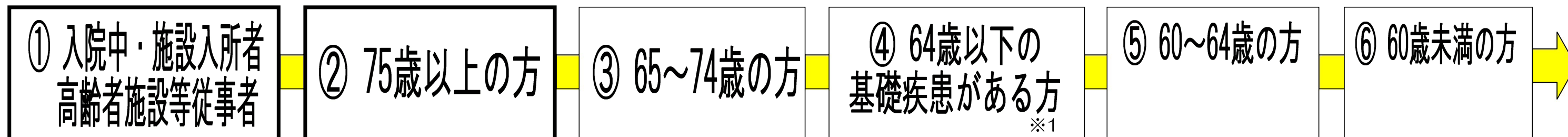
なお、国からのワクチン入荷時期が遅れてきていることから、今後の入荷時期により、接種開始時期や接種券の送付時期が変更となる可能性がありますので、ご注意ください。



1、接種対象者

現段階では、**16歳以上の町民が対象**となります。

ただし、ワクチンの供給数が限られるため、新冠町では高齢者施設等のクラスターを予防するために以下の順番で接種を進めていきます。



※1 基礎疾患とは・・・

I、以下の病気や状態の方で、通院/入院している方

- 1、慢性の呼吸器の病気
- 2、慢性の心臓病（高血圧を含む。）
- 3、慢性の腎臓病
- 4、慢性の肝臓病（ただし、脂肪肝や慢性肝炎を除く。）
- 5、インスリンや飲み薬で治療中の糖尿病又は他の病気を併発している糖尿病
- 6、血液の病気（ただし、鉄欠乏性貧血を除く）
- 7、免疫の機能が低下する病気（治療中の悪性腫瘍を含む）

8、ステロイドなど、免疫の機能を低下させる治療を受けている

9、免疫の異常に伴う神経疾患や神経筋疾患

10、神経疾患や神経筋疾患が原因で身体の機能が衰えた状態（呼吸障害等）

11、染色体異常

12、重症心身障害（重度の肢体不自由と重度の知的障害とが重複した状態）

13、睡眠時無呼吸症候群

14、重い精神疾患（精神疾患の治療のため入院している、精神障害者保健福祉手帳を所持している、又は自立支援医療（精神通院医療）で「重度かつ継続」に該当する場合）や知的障害（療育手帳を所持している場合）

II、基準（BMI30以上）を満たす肥満の方

* BMI = 体重（kg）÷ 身長（m）÷ 身長（m）

例：身長 170cm(1.7m)、体重 70kg の方の BMI 計算方法 → $70(\text{kg}) \div 1.7(\text{m}) \div 1.7(\text{m}) = 24.2$

2、接種開始時期

75歳以上の接種開始は6月以降を予定しています。

接種対象者ごとの日程については追ってお知らせします。

※接種の予約はまだ出来ません！！

3、接種方法（1人2回接種です）

保健センターで集団接種を行います。

※1回目と2回目の接種間隔はファイザー社製の場合、3週間です。

4、ワクチン接種券について

ワクチン接種するためには町から送る接種券が必要になりますので、接種の際には必ずお持ちください。

＜送付時期＞

75歳以上：4月下旬に発送予定（ワクチンのお入荷状況により前後する可能性があります）。

65～74歳：5月中に発送予定（ワクチンのお入荷状況により前後する可能性があります）。

64歳以下：発送時期が決まりましたら、町政事務委託文書でお知らせします。



～ワクチン接種までの流れ (例) 75歳以上の場合～

① ワクチン接種券が届きます



② ワクチン接種をご希望の方は接種の予約を行います

ワクチン接種券に同封されている集団接種のチラシをご覧になり、1回目の接種希望日が決まりましたら、役場保健福祉課（TEL：47-2113）まで、電話でお申し込みください。



③ 接種の予約をされた方には、接種予約日を個別に文書でお知らせします

2回目の接種日は1回目の接種予約日から3週間後に接種出来るよう日程を指定してお知らせしますので、日程が合わない場合は役場保健福祉課（TEL：47-2113）までご連絡ください。



④ ワクチンを接種します

ワクチン接種券・記入した予診票・身分証明書(保険証・運転免許書等)を持参し、予約された日時に保健センターにお越しください。

かかりつけ医がいる方で町の集団接種を希望される方へ

お願い

現在、何かの病気で治療中の方は事前にかかりつけ医にワクチン接種をしても差し支えないか、可能な限り相談しておいてください。

74歳以下の方の接種方法については詳細が決まり次第お知らせします。

新型コロナワクチンに関する問い合わせ先：

新冠町役場 保健福祉課 健康推進係 TEL：47-2113

～ワクチンに関するQ&A～



Q：かかりつけの医療機関がある場合、医療機関で接種することはできますか？

A：新冠国保診療所通院者は町の集団接種をご利用ください。

町外の医療機関に通院されている方は医療機関で接種出来る場合があります。接種が可能か直接医療機関にご相談ください。医療機関で接種が難しい場合は、町の集団接種をご利用ください。

また、妊娠中、授乳中の方もワクチンを接種することはできますが、接種するかお悩みの方は、主治医にご相談下さい。

Q：ワクチンの副反応にはどのようなものがありますか？

A：＜接種後、すぐに現れる可能性のある症状について＞

- ・アナフィラキシー（蕁麻疹、腹痛・嘔吐、息苦しさ、血圧低下等）
- ・血管迷走神経反射（立ちくらみ、血の気が引いて気を失う等）

＜接種後、数日以内に現れる可能性のある症状について＞

- ・接種部位の痛み、疲労、頭痛（症状が出る割合50%以上）
- ・筋肉痛、悪寒、関節痛、下痢、発熱、接種部位の腫れ（症状が出る割合10-50%）
- ・吐き気、嘔吐（症状が出る割合1-10%）

※これらの症状の大部分は接種後数日以内に回復しています。

Q：ワクチンを受けられないのは、どのような人ですか？

A：一般に以下の方はワクチンを受けることができません、ご自身が当てはまると思われる方は、ワクチンを受けても良いか、かかりつけ医にご相談ください。

- ・明らかに発熱している方(※1)
- ・重い急性疾患にかかっている方
- ・ワクチンの成分に対し、アナフィラキシーなど重度の過敏症(※2)の既往歴のある方

(※1) 明らかな発熱とは通常 37.5℃以上を指します。ただし、37.5℃を下回る場合も平時の体温を鑑みて発熱と判断される場合はこの限りではありません。

(※2) アナフィラキシーや、全身性の皮膚・粘膜症状、喘鳴、呼吸困難、頻脈、血圧低下等、アナフィラキシーを疑わせる複数の症状。